

世界のベストニュースを京都へ
京都のホットニュースを世界へ

週刊京都経済

http://www.kyoto-keizai.co.jp/

日刊京都経済改題
The Kyoto Economic Journal
発行所: ©京都経済新聞社
〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町1
京都リサーチパーク4号館
TEL:075-316-1000

使ってください「大学の知恵」

大学コンソーシアムがデータベース更新 掲載者数2割増に

「大学の知恵」を使ってください——。京都地域のほとんどの大学・短期大学が加盟する連合組織、財団法人大学コンソーシアム京都(京都市上京区新町通今出川上ル、理事長・八田英二同志社大学学長)は、インターネットのホームページ上で公開している「京都地域大学研究者データベース(DB)」を更新した。一般が気軽に利用できる研究者データベースとしては国内最大規模。登録研究者数は、97年に制作された初代DBに比べて2割増え4300人余りになった。同コンソーシアムは「企業や地域社会と大学を結ぶ道具として気軽に活用して欲しい」と話している。

このデータベースは、文部省が京都の大学に対して行っていた学術研究活動の調査を97年に同コンソーシアム(当時は任意団体の京都・大学センター)が一括して引き受けたことがきっかけで生まれた。大学と地域社会、企業との情報交流が目的。インターネットでだれでもアクセスできる点が最大の特徴で、この種のデータベースとしては国内初の試みだった。また登録研究者数3600人という規模も国内最大だった。

しかし、事務局によると、現在データベースへのアクセス件数は月に約400件で低迷している。このため、データベース更新を機会に情報量を充実させ、利用拡大を目指すことにした。

データベースはインターネット経由でだれでも利用できる。同コンソーシアムのホームページ(<http://manzoku.topica.ne.jp/daicen/index.htm>)から検索可能で、教員(教授、助教授、講師、助手など)、大学院博士課程(後期)在学中の学生などを網羅している。研究者ごとに経歴、専門分野のほか、現在の研究課題を掲載している。昨年度加盟した京都女子大学、及び同短期大学のデータも加わった。立命館大学更新データの公開は、3月中旬になる見込み。

掲載研究者数のベスト10は以下の通り。

立命館大学(520名)、京都工芸繊維大学(398名)、京都府立医科大学(369名)、龍谷大学(352名)、同志社大学(302名)、京都産業大学(274名)、佛教大学(164名)、京都府立大学(159名)、大谷大学(145名)、京都薬科大学(106名)。なお立命館大学の更新データの公開は、3月中旬頃になる見込み。

◇ ◇ ◇

大学コンソーシアム京都=京都大、京都工芸繊維大学など一部国立大学を除く京都圏のほとんどすべての大学46校と、京都市、京都商工会議所など経済4団体が加盟する財団法人。「大学、地域社会及び産業界との協力による大学教育改善の為の調査研究、情報発信交流、社会人教育に関する企画調整事業などを行い、大学相互の結びつきを深め、教育研究の向上とその成果の地域社会、産業界への還元を図る事」を理念としている。

京都市が基本財産の半分を担っている。樹木京都市政が重要施策に位置づけている「大学のまち・京都」の推進により、今年9月には「大学のまち・交流センター(仮称)」が京都駅前オープンするが、同コンソーシアムもここに移動。今後、京都の地域政策研究を行うシンクタンクの役割を果たしていくとみられる。

交流センターは地下1階地上6階延床面積約11,677㎡で、遠隔地授業なども可能な施設だ



大学コンソーシアム京都がメンテナンスになる「大学のまち・交流センター」(24日、京都市下京区西洞院塩小路下ル)

京都“震源”に全国波及 「大学連合」他地域でも

大学コンソーシアム京都が先鞭をつけた地域大学連合は、国内他地域へ急速に波及しはじめている。

同コンソーシアムは日本全国から大きな注目を浴びている。このところ、「札幌・仙台・福岡など全国の主要都市から視察が相次いでいる」(日比正道主幹)という。

東京では、国立大学として初めての5大学連合(一橋大、東京工大、東京医歯大、東京芸大、東京外大)が誕生することが決まり話題になっている。学生の選択の幅を広げ、より良い教育を目指すというのが連合の狙いだ。

関西でも、大学で蓄積された知識を社会に貢献していこうという動きが始まっている。

神戸では、神戸商科大学、神戸市外国語大学をはじめとする、7大学・1高専でつくる「神戸研究学園都市大学交流センター推進協議会」が共同事業を活性化している。去年3

月、神戸市営地下鉄「学園都市駅」前同センター「UNITY(ユニティ)」がオープン。そこを核として、単位互換制度、毎週土曜にある一般向けの公開講座や語学講座、各資格取得のためのエクステンション講座などのプロジェクトを進めている。

特に、単位互換制度では各大学の特色のある講義を、UNITY内で開講するため、学生は遠くの他大学に足を伸ばすことなく受講することができるという。関係者は「交通面で便利なこの施設での講義なので、学生にとって利用しやすい。さらに普及していくと思う」と話す。

大阪では、府下の大学学長による、コンソーシアムについての話し合いが2度行われ、実行に移すという意思決定がなされた。大阪府庁でも、昨年12月21日に経済・広報・大学コンソーシアムの3つの専門部会を設けるための作業に入るということを決定している。

は86科目であったが、2000年度には237科目に増やし、参加定員として前年比25%増の1000名程度を予定しているという。

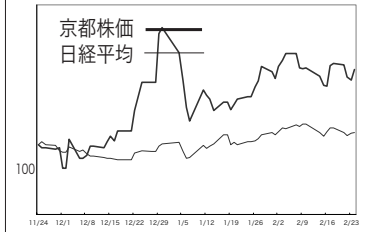
参加者数、提供科目数、参加校数、いずれも前年比に比べて増えてはいるものの、リピーターが参加者数の中心となっており、1人で数科目を受講する例も少なくない。また、99年度には7000件もの問い合わせや資料請求が

あり、その70%以上が知識の向上を第一の関心事としながら、実際の参加者は1割に満たないという現実も抱えている。

通信員募集

詳しくはwww.kyoto-keizai.co.jpをご覧ください

京都株価指数



京都株価指数は京都経済新聞社とブルームバーグが共同で算出しています。

座標軸 第2の英検、 シスアド検定

書店の参考書コーナーに「初級シスアド検定」と銘打った書籍が続々登場している。

シスアドとはシステム・アドミニストレーター(システム管理者)のこと。コンピューターを駆使できることを証明する国家資格として、爆発的な人気を呼び始めているのだ。

試験を運営している通産省の外郭団体、情報処理技術者試験センターによると、97年度に65,000人余りだった受検者が98年度には81,000人、99年度には135,000人に増えた。98年度の前年比は23%増、99年度は66%増だ。2000年度は20万人突破が必至の情勢だ。

20万人という数字は英検2級に匹敵する。情報処理関係の検定では最大である情報処理第2種試験にも受検者数を肩を並べようとしている。

企業の中でも、初級シスアド受験を奨励する動きが出始めた。京都のある大手企業では、社長の号令一下、全社員に受験が義務づけられた——という話も聞く。

これほどまでにシスアドがもてはやされるのはなぜだろうか。

シスアド検定がこれまでの情報処理関連試験と異なるのは、「コンピューターを使う側の立場での能力」を計ろうとしている点だ。公式には、シスアドとは「利用者(エンドユーザー)側において情報処理に関する一定の知識・技術を有する人材」と定義されている。これに対して、従来の情報処理試験はコンピューターやシステムを構築する側の人材の能力を計るものだった。

コンピューターは元来、使う人がプログラムを組んで自在に使えるものだ。最近ではメーカーが開発したソフトを購入して使うのが一般的になったが、使えば使うほど出来合いのソフトでは満足できない場面が出てくる。

また、今はパソコン同士を接続してネットワークを構成するのも極めて容易だ。利用者の創意工夫を反映できる道具に成熟してきた。

利用者のこうした質的向上が、「コンピューターに使われるのではなく、使う側に回りたい」という意欲をかき立てているのではないかと見られる。

コンピューターをめぐる消費者主権を象徴する出来事だと思ふ。

(本紙編集長・築地達郎)

社会人向け公開講座を開講へ

「ためらい派」、 「シティーカレッジ」に誘導

大学コンソーシアム京都はこの7月をめどに、社会人向け「公開講座」をスタートさせる。コンソーシアムとしての公開講座は初めての試みで、「勉強はしてみたいけれど大学に通うほどでは…」という層を対象に各大学の教授らが講義を行う。同コンソーシアムは単位を取得できる「シティーカレッジ」制度と併せて、社会人教育の体制を充実させていく方針だ。

公開講座は、京都駅前に建設中の「京都市大学のまち交流センター」(仮称)の開業にタイミングを合わせ、通勤・買い物で気軽に参加してもらうことを目指す。現在講座内容について検討中だが、ビジネスマンや主婦などに関心度の高いテーマが選ばれる見込みだ。

同コンソーシアムは4年前から社

会人を対象にした「シティーカレッジ」を開いているが、「敷居が高い」として敬遠する向きが少なくないという。公開講座はこうした「ためらい派」を惹き付ける装置としても活用していく計画だ。

シティーカレッジは、参加する大学・短期大学のそれぞれの特色・個性を生かした講義を、参加者が個人のニーズにあわせて一科目からでも自由に選択し、各大学で受講・単位取得ができる制度。

大学コンソーシアム京都によると、この制度を利用し、知識の向上、自己啓発や職業能力の再開発などを目的として97年度は382名、98年度には386名99年度は467名と、社会人や主婦など一般市民の参加が増えてきている。また、提供科目数も97年度に

京都で 12%増

近鉄百の閉店セールが貢献 小売売上げまだけ模様

東京 2月24日(ブルームバーグ): 日本チェーンストア協会と日本百貨店協会は24日、1月の全国売上高をそれぞれ発表した。百貨店は前年同月比0.3%増と、婦人衣料品の回復などを背景に21カ月ぶりのプラスに転じた。一方、スーパーは前年同月比5.8%減の14カ月連続の減少、依然として低迷を続けている。

スーパーは依然として全体が回復する兆しが見えない。衣料品が前年を10.6%下回ったうえ、構成比の高い食料品もコンピューター西暦2000年問題需要の反動で、乾麺やインスタント食品の売れ行きも悪かった。チェーンストア協会では「消費者の節約傾向が高まっている。先行き不安感から、さしあたって必要なものだけしか購入していない」と分析している。

スーパー各社は1月に冬物セールを実施したが、「消費者のニーズに合った商品が少なく、衣料品などにセール効果がない」(同協会)。競合する低価格専門店「ユニクロ」などが消費者心理を巧みにつかみ売り上げを伸ばしているのと対象的となっている。

一方、百貨店は21カ月ぶりに前年実績を上回った。婦人服が2.0%増と2カ

月連続でプラスするなど、衣料品全体のマイナス幅縮小に大きく寄与した。百貨店協会では「初売りが順調であったことと、冬物セールを前倒しで実施したことなどが奏効した」とみている。商品別ではバッグや靴などの身の回り品も順調に推移したほか、食料品も5カ月ぶりにプラスに転じた。

都市別では、東京が2.0%増、京都は12.1%増と売り上げを押し上げた。京都では一部の店舗が実施した改装閉店セールが好調だった。

ただ、協会では「この数字に景気打ち感があるかは、2月の状況を見ないとわからない」と長期的に横ばいという景況感を変えていない。

<1月の全国スーパー売上高>			<1月の全国百貨店売上高>		
	売上高	前年同月比		売上高	前年同月比
総額	13668	▲5.8	総額	7402	0.3
食料品	6807	▲4.0	衣料品	3533	▲0.6
衣料品	2660	▲10.6	身の回り品	791	4.1
住関連	2936	▲6.8	雑貨	929	1.5
サービス	113	9.4	家庭用品	506	0.7
その他	1150	▲3.4	食料品	1301	0.5
			食堂喫茶	196	▲0.7
			サービス	48	1.7
			その他	95	▲11.6

注) 売上高の単位は億円。前年同月比は%、店舗調整後。

2000年度は 3.5%増へ

産業機械受注

99年度は 5.6%減

東京 2月24日(ブルームバーグ): 日本産業機械工業会が24日発表した産業機械の受注と生産のまとめによると、99年度の受注は前年度比5.6%減の4兆8417億円の見込み。国内で化学工業や石油、鉄鋼、自動車などの民需が不振だったうえ、アジアで大型プラントの受注が減ったのが影響した。生産も同7.7%減の2兆7757億円となる見通し。

2000年度には、国内で設備の更新需要や情報化投資の波及効果が見込まれるほか、海外ではアジア経済の回復で、プラスに転じると予想。国内外の受注合計は99年度見込みに比べて3.5%増の5兆129億円と予想している。

戸建て分譲価格が 上昇傾向に 住宅金融公庫

東京 2月24日(ブルームバーグ): 住宅金融公庫は24日、99年10月の戸建て新築分譲価格の動向調査を発表した。それによると、平均分譲価格は前年同月比4.1%減の3887万円と、過去最低を記録した前回調査(99年4月)と比べて2.0%上昇となった。

地域別で見ると、京浜葉圏(東京都、千葉県、神奈川県にまたがる地域)が前回調査と比べ0.5%減の4321万円と、過去最低を記録したものの、全国が同2.0%増の3887万円、京阪神圏(大阪府、京都府、兵庫県)が同3.3%増の3832万円と上昇した。平均延べ床面積は全国が同2.3%増の97.7平方メートル、京浜葉圏が同2.6%増の95.2平方メートル、京阪神圏が同1.3%増の92.7平方メートルだった。

「設備投資の伸び幅 だんだん縮まっている」

東京 2月24日(ブルームバーグ): 堺屋太一・経済企画庁長官は24日午後の衆院商工委員会で、設備投資につ

いて、「個人所得の伸びよりも企業の改善の方がやや先行している」として、来年度後半にはプラスになるとの見通しを示した。堺屋長官は「設備投資は伸び幅がだんだん縮まっており、先行指標である機械受注は99年10月-12月にプラスに転じた」と説明。

「自らの責任で 財源確保」

石原都知事「銀行税」で

東京 2月23日(ブルームバーグ): 東京都の石原慎太郎知事は23日開会した都議会の2000年第1回定例会で、施政方針説明に立ち、冒頭で「国政の本質を変える引き金を都政から」と、国への対抗意識を鮮明にした。さらに「制度変革に向けた『首都東京からの挑戦』」を都政の新年度3大方針の第1として、大手銀行などを対象とした外形標準課税を示した。外形標準課税に関する石原知事の発言要旨は、以下の通り。

「地方主権の基幹となる課税自主権の行使を、東京都が先導的に果たすことを決意した。(銀行業に対する外形標準課税は)安定的な税収の確保が急務であると判断し、既存の地方税制を活用した。銀行は過去の負の遺産によって、ほとんど課税を受けず、行政サービスのコストを負担していない。バブル期には、2100億円を超えていた納税額が、現在では100億円。銀行は10兆円を超える公的資金が投入されるなど、金融システム安定化のための安全網は十分に張られている」

「我が国が果たすべき大きな改革の一つは、地方自治体が自立し、自らの責任と自らの財源で、主体的な仕組みを確立することです。分権型社会確立のために何よりも大切な地方税源の充実確保は、長年にわたる悲願にもかか

わらず、(政府によって)中長期的な課題として先送りされてきた。(赤字法人にも課税する地方税)外形標準課税の導入についても、見送られてきた。真の地方自治を確立するためには、(地方自治体が)それぞれの知恵を絞ることは当然」

時価総額 50億円超で 公開可能に

ナスダックジャパンが基準案

東京 2月23日(ブルームバーグ): 6月から取引開始予定の新市場、ナスダック・ジャパンを運営するナスダック・ジャパン・プランニング(佐伯達之社長)は23日、公開基準案を公表した。株主数が300人、市場に出回る浮動株が1000株(5万円額面換算)以上で、純資産額が50億円超か、時価総額(公開時の公募価格)が50億円を上回っていれば、設立直後の赤字企業でも公開できる。ただ、これらの基準を下回り、浮動株の時価総額が一定金額を割り込んだ場合には公開廃止とする。

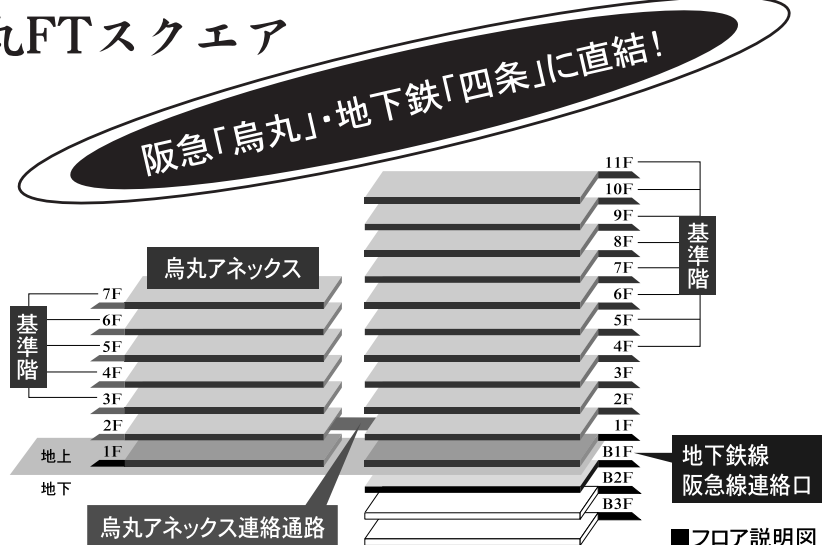
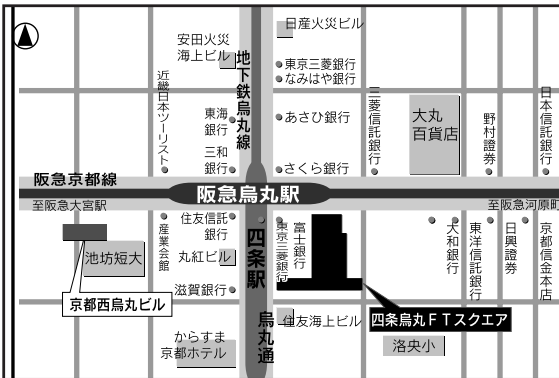
この基準は、米ナスダック(店頭市場)に準じたもので、日本に登録を果たした企業が将来的には、欧州含め世界のナスダック市場への公開を目指す企業を意識している。

OFFICE BUILD

京都の中心、四条烏丸交差点サイドに先進のオフィス空間。 四条烏丸FTスクエア



軽快なフットワークを実現する、駅直結型ビジネス拠点。



- 24時間ゾーン別の快適冷暖房システム。
- ビル使用24時間OK、管理体制にも先進のシステム導入。
- 163台分を確保した駐車場。
- 各フロアに設置したリフレッシュコーナー。

■四条烏丸FTスクエア概要●所在地/京都市下京区四条通東入ル長刀鉾町20他(地番)●敷地面積/4,599.02(1,391.2坪)●建築面積/3,771.77㎡(1,140.96坪)●延床面積/37,108.75㎡(11,225.39坪)●構造/鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄筋コンクリート造●階数/地上3F、地上11F、烏丸アネックス:地上7F●駐車場/163台●エレベーター/一般用6基、非常用(人荷兼用)2基、烏丸アネックス:一般用2基●事業主/株式会社富士銀行、東京建物株式会社

(貸主)

東京建物 TOKYO TATEMOTO

お問い合わせは、東京建物京都事務所
075(253)3216

〒600-8008
京都市下京区四条通烏丸東入長刀鉾町20番地
四条烏丸FTスクエア

遊休地等の有効活用・売却の ご相談もお待ちしております。

京都ベンチャージャーナル Kyoto Venture Journal

松下、ゲーム機に再参入

若い女性向け「源じいさん」を発売 京都のアークスが開発

デジタル関連のプロデュースを手がけるアークス(京都市下京区中堂寺栗田町、山下義弘社長)は、ゲーム感覚で楽しめる携帯用相性診断機「源じいさん」を開発、松下電器産業グループの松下電池工業(大阪府守口市、安田幸伸社長)がこのほど同社ブランドで発売した。

アークスにとっては初めての本格的な商品。また松下グループとしても初めての携帯ゲーム機参入。松下電器の販売ルートを通じて、若い女性層を対象に今後3カ月で30万個を販売する方針という。

源じいさんは、光源氏の1000年後の姿をモチーフにした画面上のキャラクター「源じいさん」とのゲーム感覚のやりとりを通じて、他人とのコミュニケーションを学ぶことができる。バイオリズム理論に基づいて、自分と相手の心理状態や相性を診断し、キャラクターの表情や仕草によって表現する。

ユーザー本人と源じいさんとの間のコミュニケーションを深めていく過程を経ないと相性診断を受けられないという「関所」機能も持たせており、若い女性が悩む他者とのコミュニケーション訓練のツールにもなるという。

アークスは山下氏ら3人が99年に設立したプロデュース会社。山下氏は学校教員を経験した後にテレビプロデューサーになった経歴の持ち主で、「若い人々がコミュニケーションについて悩んでいるのを見て、それを支援できないか考えた」のが開発のきっかけという。

コミュニケーション支援用のゲーム機は今後、高齢者を含めた他の層にも普及する可能性があり、状況を見ながら開発をしていく計画。一方の松下グループは、全国に25000店ある系列販売店を活性化するために迫られており、源じいさんの販売が軌道に乗れば、家庭向けや高齢者向けのゲーム機の分野に力を入れていく可能性が高い。

松下グループは80年代後半に米国

のエンターテインメント大手、MCAの買収に事実上失敗。90年代前半に手がけたゲーム機「3DO」の展開にも失敗して、ゲーム分野からはしばらく遠ざかっていた。しかし、ライバルのソニーがソフトとハードの融合路線で快調に飛ばす中、新しい展開を迫られている。



「源じいさん」をプロデュースしたアークスの山下社長



「1000年後の光源氏がモチーフ」という「源じいさん」のキャラクター(右上)

まぐクリックを 上場へ

この夏、マザーズで インターキュー社長明かす

東京2月21日(ブルームバーグ): インターネット接続業者(プロバイダー)のインターキュー(東京都渋谷区)の熊谷正寿社長は、ブルームバーグ・フォーラムで、同氏が社長を兼任するネット広告事業の合弁会社「まぐクリック」を、今夏をめどに東京証券取引所のベンチャー企業向け市場マザーズに公開したいと語った。

インターキューはネット広告事業を新たな事業の柱に育てる考えで、まぐクリックを含め広告事業の合弁会社を3社設立しており、順次株式公開を狙う。

同社は99年夏に店頭公開し、これを契機に広告事業に乗り出した。ただネット上のホームページに掲載する広告事業では、先行するヤフーなど競合

が多いため、電子メール広告に特化する方針で合弁3社を設立した。3社はそれぞれ電子メールの種類が異なり、まぐクリックはメールマガジン、クリックメールは個人メール、フリーエムエル(フリーML)ドットコムはメーリングリストを扱う。インターキューは91年5月設立。NTTの情報

料回収代行サービス「ダイヤルQ2」を利用したパチンコ関連などの情報提供サービスを始めに、95年5月からダイヤルQ2を利用することにより、会員登録をせずにホームページの閲覧や電子メールのやり取りが可能な非会員制のインターネット接続サービスや、広告掲載が条件のホームページ作成サービス、サーバー運用代行業務を展開している。

99年12月期の業績予想を2月7日に上方修正し、売上高を従来予想の36億円から前期比2倍弱の37億円に、経常利益は5億7000万円から同3倍の7億8000万円にした。インターキューの株価終値は前週末比3000円(4.2%)安の6万8000円。



熊谷正寿インターキュー社長



大川弘一まぐ社長

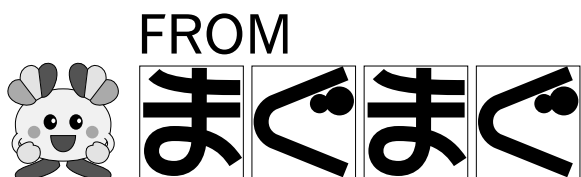


白石岳ネットアイアールディー社長

※ まぐクリックは京都リサーチパークに立地するベンチャービジネス、まぐまぐ(大川弘一社長)とネットアイアールディー(白石岳社長)の2社とインターキューが99年9月に合併で設立したメールマガジン専門の広告会社。まぐまぐが取り次ぎ、インターネットプロバイダーのネットアイアールディーが配送を担当するメールマガジンに広告を掲載している。



まぐクリックの会社ロゴ



「まぐまぐ」は京都リサーチパークに本拠を置く世界最大のメールマガジン配信会社です。まぐまぐ(<http://www.mag2.com>)に新規登録されたメールマガジンの一部を毎週1回程度ご紹介いたします。

●Bio COM.

<http://www.mag2.com/m/0000026754.htm> 不定期
生物・生命科学に関連する情報を掲載するメールマガジンです。サイトを利用しながら視覚情報などの提供を企画しています。お気軽にご利用ください。

●PC COM.

<http://www.mag2.com/m/0000026753.htm> 不定期
コンピュータに関連する情報を掲載するメールマガジンです。サイトを利用しながら視覚情報などの提供を企画しています。お気軽にご利用ください。

●リメイクハウス HIRO MARI

<http://www.mag2.com/m/0000026749.htm> 不定期
リメイクハウス HIRO MARI では、デニムオリジナルリメイクスカート、デニムオリジナルアクセサリーなどを、製作販売しています。可愛く仕上がったリメイクスカートの最新商品情報、更新情報などをお知らせ致します。

●あすを読む The Digital

<http://www.mag2.com/m/0000026748.htm> 月～金
「あすを読む」は時事問題を分かりやすく解説してくれる、密度の濃いNHKの深夜放送。そのテキスト版を読んで、この複雑怪奇な現代社会と一緒に勉強しませんか。

●iMODE 上海通信

<http://www.mag2.com/m/0000026747.htm> 不定期
好評の上海通信のiMODE版です。

●情報処理技術者への第一歩《C言語編》

<http://www.mag2.com/m/0000026741.htm> 日刊(月～金)
情報処理2種の資格を取得したいが日々の仕事が忙しく勉強する

時間の取れない方の為に、試験対策用のC言語を解説します。毎日メールを読むだけで少しずつでもレベルUP出来るような内容にしていきたいと思います

●情報処理技術者への第一歩《午前対策編》

<http://www.mag2.com/m/0000026740.htm> 日刊(月～金)
情報処理2種の資格を取得したいが日々の仕事が忙しく勉強する時間の取れない方の為に、午前の試験対策を解説します。毎日メールを読むだけで少しずつでもレベルUP出来るような内容にしていきたいと思います。

●japan-investor.com weekly review

<http://www.mag2.com/m/0000026728.htm> 週間
金融投資情報サイトjapan-investor.comが発行するメールマガジン。ニューヨークから著名エコノミスト、B.ロックフェラーが毎週レポート。東京発の投資情報、資産運用ノウハウ、投資パラエティーターも充実。

●東海福祉用具センター介護情報サービスレポート

<http://www.mag2.com/m/0000026727.htm> 不定期
「東海福祉用具センターレポート」は東海福祉用具センターで運営しているメーリングリストで議論された介護情報を要約し、毎月1回程度で希望者に配送いたします。

●ザ・ディスカウント 底値への挑戦

<http://www.mag2.com/m/0000026724.htm> 日刊
インターネット上に埋もれている安売り商品や掘り出し物情報を集約しお届けします。単なるバーゲン情報ではなく、商品毎の情報なのでネットサーフィンの手間が省けます。

●なあむ・サンガ 通信

<http://www.mag2.com/m/0000026721.htm> 月刊
このままではいけない! と立ち上がった、各宗派の若き僧侶たちの、正しい仏教の学び方講座です。

●SFI 為替 朝刊

<http://www.mag2.com/m/0000026719.htm> 日刊
東京外為市場から朝方のNY外為市場終値まで、ドル/円相場を中心に為替市場の市況を提供します。翌日の主な経済指標の発表予定も掲載。1日1回毎朝、発信。

●WindowsとOfficeを探索しよう

<http://www.mag2.com/m/0000026717.htm> 週3回
初心者の方を対象に、WindowsやOfficeの機能等に関する色々な情報を提供します。

●漢字楽習ドリームランド

<http://www.mag2.com/m/0000026710.htm> 週刊
子どもから大人まで、考える楽しさをはぐくむ漢字楽習マガジン。漢字は世界でも珍しい表意文字で、長い間の人間の知恵がいっぱいつまっています。漢字で楽しく遊びながら漢字の勉強が好きになってほしいと思います。

●とんみんのLinux奮闘記

<http://www.mag2.com/m/0000026703.htm> 不定期
Linux初心者のとんみんがLinuxってなに? からサーバを構築するまでのあいだにぶつかった問題点その解決策・対応策など、また役に立つコマンドの使用法などをお届けしようと思います。

●現代史を語る

<http://www.mag2.com/m/0000026698.htm> 週刊
2カ月で完結する短期の読者参加型MMです。僕たちの生きている激動の世紀末を次の世代にどのように伝えるかを突き詰めていきたいと思います。最後に全テキストを再編集したものをWEB上にて配布いたします。

●頑張れ! ニッポンの営業マン!

<http://www.mag2.com/m/0000026692.htm> 不定期
すべての営業マンに捧げる営業のバイブル。貴方がやれば日本経済は復活する!

●本場大島紬の分福シルクアート手織物教室通信

<http://www.mag2.com/m/0000026690.htm> 隔週
本場大島紬の手織を東京杉並で楽しむ、分福シルクアート手織物教室の通信です。

●中国通信(別名: 中国万華鏡)

<http://www.mag2.com/m/0000026689.htm> 不定期
中国(香港/台湾含む)現実の社会を中心に、いろいろな社会現象に焦点を当て、自分なりの分析を加えて伝えておきます。

祇園ホテルを買収

金沢のアパグループ 京都でホテル2件目

金沢を拠点に不動産関連事業とホテルを展開するアパグループ(石川県金沢市大和町、元谷外志雄代表)は24日、京都の老舗ホテルである京都祇園ホテル(京都市東山区祇園町南側、客室数135室)を買収し、3月1日から経営を引き継ぐことを明らかにした。29日にアパグループが記者会見して正式に発表する。

アパグループは京都駅前に99年3月、アパホテル<京都駅前>(192室)を開業しており、京都では2つ目のホテルになる。

祇園ホテルは八坂神社の石段下にある中級ホテルで、立地と眺望の良さから京都市民にも人気がある。しかし、観光客数の低迷や大手ホテルも巻き込んだ低価格競争の中で収益が悪化していたとみられる。集客力があるアパグループ入りで、経営の建て直しを図る。

新しい株主構成や役員人事などは不明。

アパホテル<京都駅前>(右)=24日、下京区西洞院堀小路下と、買収される京都祇園ホテル(HPより)



高速ゲノム分析法 で世界特許取得へ

豪ベンチャーと提携 宝酒造

東京2月21日(ブルームバーグ): 宝酒造は、生物の遺伝子情報(ゲノム)を解読する事業に関して、オーストラリアのニューサウスウェルズ大学内のバイオベンチャー企業、ヌクレイクス社と技術提携することで14日に基本合意。宝酒造がヌクレイクス社の開発した高速ゲノム解析方法「ASIN法」の全知的所有権を買取り、全世界で特許申請を行うと21日発表した。ASIN法は従来の方法に比べ、5倍から10倍の速度でDNAの塩基配列を判別することができるという。

現代のゲノムの塩基配列研究では、「ホールゲノム・ショットガン法」が主流となっている。ショットガン法は、ひも状に並ぶ塩基を、制限酵素を使って細かく断片

化し、ひとつひとつ塩基の配列を決定したうえで、もう一度1本のひもにまとめあげる、いわばジグソーパズルのような解析方法だ。

一方、宝酒造の「ASIN法」は、DNAを既に読み解いた塩基配列(プライマー)と照らし合わせながら、端から順に読んでいく方法。人間のDNA解析にはプライマー30万個程度が必要とされていたが、ASIN法では必要なプライマー400個までに絞り込めるため、解析の時間とコストを大幅に短縮できるといふ。宝酒造では、「ASIN法は今後、ゲノム配列解析の主流となる。3月末にも世界で特許を申請する」(広報部)と述べている。

ローソン限定で 新作ソフト発売 ゲームボーイ向け

任天堂

大阪(ブルームバーグ): ゲーム機大手の任天堂は、コンビニエンスストアのローソンの店頭に限定し、「ゲームボーイカラー」向け新作ソフト「スーパーマリオブラザーズDX」(2500円)を3月1日に発売する。同ソフトは従来の書き換えができないマスクROMカセットではなく、書き換え可能なフラッシュメモリーカセットとして発売。同日からローソンで開始するゲームボーイ用ソフトの書き換えサービスの需要喚起につなげたい考えだ。

スーパーマリオブラザーズDXは、同社の16ビット家庭用ゲーム機「スーパーファミコン」用ソフトとして85年に登場、全世界で累計出荷本数が4000万本を越えている「スーパーマリオブラザーズ」をベースに、ゲームボーイカラー向けに新たに開発したソフト。米国では99年5月に発売済みだ。

新製品 ● 新サービス

消費電力半減、 地球に優しい道路灯

星和電機

《分野》道路灯

《新商品・サービス名》新型道路灯「パロス」

《特徴》高効率反射板の開発により従来の消費電力を55%低減させ、初期設備費も21%低減。高圧ナトリウムランプの採用により従来の水銀灯の約2倍の発光効率を発揮。リサイクル可能な材質使用、約30%の軽量化、また公害対策ガイドラインの「あんぜん」に適合し、環境に配慮している。

《主な仕様》反射鏡はアルミ: アルマイト処理、前面ガラスは平面強化ガラス、高圧ナトリウム灯を使用、ポールはストリートタイプとアームタイプの2種類、全4機種

《発売日》3月1日

《価格》61,000円(ランプ、安定器、照明ポール含まず)

《問い合わせ先》電話 0774-55-8181 本社工場 075-621-0570 京都営業所



健康バイオ飲料 韓国でも 宝酒造

《分野》清涼飲料水

《新商品・サービス名》アポイダン-U

《特徴》宝酒造(京都: 社長 大宮久)の子会社「宝韓バイオメディカル株式会社」(ソウル: 社長 李済賢)では、昆布フコイタンを含むバイオ飲料「アポイダン-U」の発売を開始した。昆布の表面のゼリー質に存在する昆布フコイタンは、ガン細胞を死滅させる作用、細胞の若さを維持する作用がある。健康志向の高い韓国で、製造・販売することで、アジアへのバイオ医食品製品の展開を図る。販売目標は、3年間で50万本だという。同製品は現在、日本国内で年間100万本の販売数。

《主な仕様》容量・容器: 50ml・茶色瓶、数量: 30本/ケース

《発売日》2月22日

《価格》1ケース: 165,000ウォン

《問い合わせ先》宝酒造株式会社 広報部 TEL:075-241-5122(ダイヤルイン)



遊休設備買います

種別	No.	機械設備名	メーカー名	希望価格
買取り	1	三本ロール		話し合い
買取り	2	汎用フライス盤	不問	35万円前後
買取り	3	NC旋盤(ファンック付)	モリ、日立ほか	10~50万円
買取り	4	CNCタレパン	村田機械、日清紡	話し合い
買取り	5	卓上全自動プレス機(縫製用)	奥野電機産業ほか	話し合い
買取り	6	旋盤	不問	0~5万円
買取り	7	LEDワイヤーボンダー	不問	話し合い
買取り	8	LEDワイヤーボンダー	不問	話し合い
買取り	9	汎用フライス盤	不問	70万円
買取り	10	面取機	日本オートマタツ	1万円
買取り	11	中空成形機	KTK	150万円
買取り	12	円筒研削盤	ツガミ他	話し合い
買取り	13	小型超精密研削盤	不問	話し合い
買取り	14	下熱用プレス	不問	話し合い
買取り	15	千鳥ミシン(工業用)	シンガー	話し合い

遊休設備売りたいし

種別	No.	機械設備名	メーカー名	希望価格
売却	1	捲線機	パッキ社	5万円
売却	2	捲線機	パッキ社	5万円
売却	3	真空ポンプ	大阪空気機械製作	5万円
売却	4	ワイヤーストリッパー	RUSH	5万円
売却	5	回転自動式擦染機	昭和機械	話し合い
売却	6	スポットエアコン	ダイキン	7万円
売却	7	NCアルゴン溶接機	アマダメトレックス	話し合い
売却	8	タッピングマシン	ブラザー工業	30万円
売却	9	多軸ボール盤(12軸)	東洋精機(株)	20万円
売却	10	スクリーコンプレッサー	神戸 KOBELCO	20万円
売却	11	油圧プレス	王子機械	話し合い
売却	12	ブロワー	ニシムラ	話し合い
売却	13	プレス	ヒカリ	話し合い
売却	14	ベルトコンベア	NKE	話し合い
売却	15	ベルトコンベア	オークラ	話し合い
売却	16	集塵機	日立	話し合い
売却	17	集塵機	アマノ	話し合い
売却	18	制御盤		話し合い
売却	19	石油ヒーター	ダイニチ	話し合い
売却	20	噴流半田機		話し合い
売却	21	平面研磨機	MITSUI	話し合い
売却	22	高速油圧車上プレス	光栄製作所	話し合い
売却	23	QFP成形機	寿精密	話し合い
売却	24	QFPダム切断機	寿精密	話し合い
売却	25	DIL切断成形機	寿精密	話し合い
売却	26	DIL切断成形機	アビックヤマダ	話し合い
売却	27	フレームローダー	太陽電産	話し合い

種別	No.	機械設備名	メーカー名	希望価格
売却	28	コンプレッサー	富士コンプレッサー	話し合い
売却	29	フロア式乾燥炉	新光鉄工所	話し合い
売却	30	半田ディップ装置	新光鉄工所	話し合い
売却	31	ニューマブラスター	不二製作所	話し合い
売却	32	研磨機	三井	話し合い
売却	33	集塵機	アマノ	話し合い
売却	34	UV乾燥機	ナショナル	話し合い
売却	35	冷水機(ウォーター)	シャープ	話し合い
売却	36	冷水機(ウォーター)	サンヨー	話し合い
売却	37	全自動帯ノコ盤	ダイドウ	話し合い
売却	38	集塵装置	スイデン	話し合い
売却	39	カラーコピー機	キャノン	10万円
売却	40	シャープカッター	竹田機械	話し合い
売却	41	溶接口ボ(部品の破損あり)		100万円
売却	42	NCアルゴン溶接機	アマダメトレックス	50万円
売却	43	千鳥ミシン	シンガー	話し合い
売却	44	普通千鳥ミシン	シンガー	話し合い
売却	45	自動糸切千鳥ミシン		話し合い
売却	46	自動糸切本縫ミシン	JUKI	話し合い
売却	47	糸切ミシン	トヨタ	話し合い
売却	48	2本針ミシン	ブラザー	話し合い
売却	49	PLK環止めミシン	三菱	話し合い
売却	50	裁断機		話し合い
売却	51	冷房機		話し合い
売却	52	インターロックミシン	ヤマト	話し合い
売却	53	二本針オーバーロックミシン	ヤマト	話し合い
売却	54	裾引きミシン	ベガサス	話し合い
売却	55	本縫いギャザー取りミシン	トヨタ	話し合い

受注発注・売りたいし買いたし

中小企業振興公社情報

お問い合わせは TEL 075-313-1159、
E-mail: office@kyoto-kyoto.or.jp まで。

京都株式

Kyoto Stock

2月24日	終値	前日比
京都株価指数	242.41	+5.97
京都地場株株価指数	8,140.26	+202.28

今後10年の保有銘柄は?

オラクル、ノキア、シスコ他

ニューヨーク2月20日(ブルームバーグ): 20日付の米紙ニューヨーク・タイムズによると、同紙が資産運用担当者10人を対象に行ったアンケート調査の結果、2010年まで保有し続けるべき銘柄としてオラクル、ノキア、シスコ・システムズなど10銘柄が挙げられた。

10銘柄の業種はソフトウェア、テクノロジー、メディア、医療、アパレルなどさまざま。

MFS インベストメント・マネジメントの主任投資オフィサー(CIO)のバレン氏は、データベースソフト最大手の米オラクルについて「インターネット関連のソフトウェア事業へと徐々に経営の軸足を移している」と指摘、「今後10年間、投資資金を振り向けたい分野だ」と言う。

また、フィンランドの携帯電話最大手ノキアについてピリニー・アソシエーツのピリニー社長は「通信や携帯電話の業界で圧倒的に優位な立場を維持している」と指摘、「同社には新製品の開発力がある」と言う。

ターナー・インベストメント・パートナーズのターナー会長は、ネットワーク機器最大手のシスコ・システムズを推奨。1993年以降、50件の企業買収を実施したことを挙げ、「わたしに

はこれが、市場の方向性をしっかり注視していることの表れに見える」と話した。

キャンベル・カウパースワルトのマネジング・ディレクター、ソルダー氏は光ファイバー製品メーカーの米JDS ユニフェーズを推奨、同社を「まさに素晴らしい会社、素晴らしい経営陣、それに業界の素晴らしいファンダメンタルズが融合したものだ」と評した。光ファイバー製品の市場規模は今後3年間で4倍になる見込みだという。

また、インテグラル・キャピタル・パートナーズのゼネラル・パートナー、マクナミー氏は、「テクノロジーの世界の代表的な製造業者」として携帯電話や回路基板の生産を手掛けるシンガポールのフレックストロニクス・インターナショナルを推奨した。

そのほか推奨された銘柄はインドで最も人気の高いテレビ放送局ジー・テレフィルムズ、医療機器メーカーの米メドトロニクス、廃棄物処理最大手の米ウエイスト・マネジメント、医療用品メーカーのヘンリー・シャイン、衣料品メーカーのジョーンズ・アパレル・グループなど。

インターネット分野で提携へ

ドイツ銀と独 SAP

フランクフルト 2月20日(ブルームバーグ): 欧州銀行最大手のドイツ銀行と世界最大の経営管理ソフトウェアメーカーの独 SAP が、インターネット部門で提携することが20日、独週刊誌シュピーゲルの報道で明らかになった。

それによると、ドイツ銀行のブローカー最高経営責任者(CEO)は21日、SAPのポータルサイト「mySAP ドットコム」を通じ、SAPの顧客を対象とする銀行など金融サービスの提供計画を発表する予定だ。

さらに独紙のウェルトによれば、ドイツ銀行は同日予定している記者会見で、ホームバンキングを手掛ける関連会社を AOL ヨーロッパと共同で設立すると発表する可能性が高いという。AOL ヨーロッパは米パソコム通信大手のアメリカ・オンラインと独メディア大手のバルテルスマンの合弁会社。

ドイツ銀行のスポークスマンはこれらの報道に関するコメントは避け

たが、ブローカー CEO とランベルティ代表取締役が記者会見で電子商取引の戦略に関し大筋を説明すると述べた。

外国銀行の人民元業務を認可へ

中国、広州

広州 2月23日(ブルームバーグ): 中国国営の新華社通信は23日、中国人民銀行(中央銀行)の広州支店幹部の話として、中国当局が外国銀行に対し、広州で試験的に人民元業務を認可する計画だと伝えた。現在、上海やシンセンで試験的に外国銀行に人民元業務を認めており、広州にもその対象を広げる。ただ導入時期は明らかにされていない。

米中政府は昨年11月、中国の世界貿易機関(WTO)加盟の2年後に中国企業向けで、5年後には個人向けで外国銀行に対し人民元業務を認めることで合意している。

株式銘柄紹介

京滋の注目企業 アイフル (8515)

消費者金融大手。消費者ローン主体から不動産担保ローン等への多角化に注力。最高益更新で株価も高位安定している。社債発行で資金調達し店舗拡充。シスネットにも資本参加。

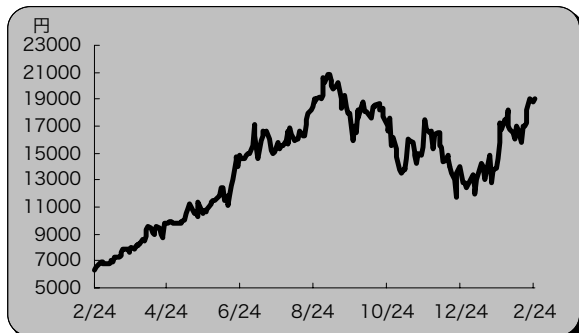
【本社】615-0057 京都市右京区西院東貝川町 31

【電話】075-321-1701

【代表者】福田 吉孝

【設立年月日】1978年2月

【資本金】39,752百万円



最近の株価

2月24日の価格	19,000円
52週最高値99/9/7	21,400円
52週最低値99/2/25	6,285円
年初来変化	6,500円
年間総収益	201.10%
配当利回り	0.32%
12ヶ月EPS (1株当たり利益)	508.86円
2000年3月EPS予想	778.90円

京都株式値動き 2月24日現在

	終値	高値	安値	売買高	前週終値	前週比
1790 △2 平和奥田	480	480	480	1,000	500	▲20
1897 △2 金下建	506	511	506	10,000	520	▲14
2213 △2 ナガサキヤ	75	75	70	7,000	73	▲2
2219 △2 タカラブネ	102	105	101	65,000	102	0
2531 ●宝酒造	2,740	2,780	2,695	3,283,000	2,510	▲230
3002 ●グンゼ	248	253	248	518,000	255	▲7
3009 ●川島織	100	102	100	76,000	103	▲3
3521 ●日レース	102	105	100	116,000	105	▲3
3551 ●ダイニック	173	173	167	31,000	168	▲5
3570 △2 オリカ	105	109	105	21,000	115	▲10
3572 △2 大同染	80	80	55	4,000	85	▲5
3591 ●ワコー	780	795	774	154,000	820	▲40
3600 △2 フジックス	409	409	409	1,000	409	0
3602 △2 イタリアード	230	238	230	4,000	260	▲30
4406 △2 日理化	575	575	510	310,000	510	▲65
4461 ●一工薬	315	315	310	44,000	365	▲50
4471 ●三洋化	896	910	882	118,000	925	▲29
4516 △2 日新薬	590	605	590	56,000	623	▲33
4671 △2 ファルコ	4,490	4,500	3,900	242,000	3,150	▲1,340
4696 △2 ワタベ	1,150	1,150	1,150	2,000	1,175	▲25
4728 △2 トーセ	11,100	12,000	10,880	44,500	10,967	▲133
4730 △2 関西メンテ	920	920	905	5,000	940	▲20
4735 △2 京進	530	530	526	10,000	390	▲140
4962 ◆互応化学	800	800	800	2,000	800	0
5928 △2 アルメタクス	250	250	250	10,000	260	▲10
5955 △2 山科精	288	295	276	187,000	294	▲6
5957 ●日東精	145	148	145	13,000	140	▲5
5966 △2 京工具	290	295	290	2,000	290	0
5985 △2 サンコー	405	408	403	55,000	408	▲3
6216 △2 寿工業	130	130	130	1,000	136	▲6
6315 △2 TOWA	4,450	4,730	4,450	421,300	4,160	▲290
6398 △2 電産シンボ	1,100	1,100	1,100	4,000	1,112	▲12
6482 △2 コーシン精機	10,160	10,160	9,350	40,000	9,800	▲360
6594 ●日電産	22,000	22,400	21,030	103,300	23,180	▲1,180
6641 ●日電	255	264	250	359,000	290	▲35
6645 △オムロン	3,010	3,070	2,985	265,000	3,240	▲230
6748 △2 星和電	450	450	450	7,000	460	▲10
6856 ●堀場製	813	830	809	49,000	806	▲7
6931 ●日電池	387	394	376	265,000	385	▲2
6963 △ローム	33,500	35,000	33,500	308,600	35,950	▲2,450
6971 ●京セラ	19,000	19,140	18,600	1,801,400	18,250	▲750
6981 △村田製	20,390	20,800	20,100	739,000	20,900	▲510
6996 ●ニチコン	3,300	3,340	3,180	343,000	3,260	▲40
7105 ●ニチユ	164	164	160	10,000	167	▲3
7431 △2 ニュファミリ	242	242	187	2,000	249	▲7
7510 △2 竹菱電機	1,100	1,100	1,100	8,000	1,130	▲30
7580 △2 フーズネット	1,250	1,250	1,250	1,000	1,250	0
7701 ●島津	430	450	425	382,000	441	▲11
7735 ●スクリン	599	610	596	433,000	608	▲9
7915 ●日写印	585	586	580	13,000	578	▲7
7919 ●2野崎紙	299	300	299	3,000	255	▲44
7974 △任天堂	23,100	24,000	22,900	311,700	22,750	▲350
7979 △2 松風	842	850	841	4,000	860	▲18
8027 △ルシアン	76	80	72	17,000	83	▲7
8115 △2 ムーンバット	119	120	119	8,000	123	▲4
8118 △キン	133	133	133	3,000	150	▲17
8148 △2 上原成	266	266	266	4,000	276	▲10
8244 △京都近鉄	140	145	140	5,000	130	▲10
8248 △2 ニッセン	490	492	480	49,700	526	▲36
8276 ●平和堂	660	680	640	4,000	665	▲5
8366 ●滋賀銀	487	505	485	111,000	470	▲17
8369 ●京都銀	542	545	518	139,000	510	▲32
8515 △2 アイフル	19,000	19,500	18,600	99,800	17,200	▲1,800
8552 △びわこ銀	328	328	327	6,000	327	▲1
8577 △日栄	2,365	2,410	2,365	52,200	2,510	▲145
9049 △2 京福電	200	200	200	1,000	200	0
9309 △2 京神倉	420	420	370	3,000	380	▲40
9319 △2 中央倉	520	520	520	5,000	520	0
9723 ◆京都ホ	220	220	220	12,000	220	0
9826 △2 JEU G I A	185	185	185	9,000	180	▲5
9936 △2 王将フ	1,400	1,400	1,381	32,000	1,450	▲50
9981 △2 ニック産	560	560	560	2,000	550	▲10
1788 +三東工	205	205	205	1,000	214	▲9
5820 +三ツ星	248	248	248	2,000	260	▲12
6414 +川重冷熱	480	480	478	5,000	479	▲1
6654 +不二電機	720	730	720	12,000	720	0
6837 +京電写	3,150	3,550	2,950	206,000	2,240	▲910
6914 +オブテックス	950	960	950	4,000	950	0

※株価コード横の◆は京証、●は東証、△は大証、+は店頭、2は2部

※売買が成立しなかった銘柄の「終値」は前日以前の最終の終値です。その場合「前日終値」は直近取引日の前の最終取引日の終値です。

「iモード」を標準搭載へ

ドコモ、携帯電話に 2000年夏から

東京2月22日(ブルームバーグ): NTT移動通信網(NTTドコモ)は一部端末で提供しているデータ通信サービス「iモード」を今夏から全端末に標準搭載する。iモードの加入が好調で、標準サービスにすることで加入がさらに増えると判断した。立川敬二社長が22日、都内で講演し明らかにした。

部品分野が好調持続 電機業界総出荷額は2%増 2000年度

大阪2月23日(ブルームバーグ): 松下電器産業がまとめた電機業界の動向によると、99年度の電機業界の総出荷額は前年度比1%増の39兆6000億円、2000年度は2%増の40兆4000億円になる見通しだ。98年度は同8%減と低迷したが、99年度、2000年度は半導体や液晶など部品分野の伸びが全体を支えるとみている。

総出荷額のうち、国内出荷は99年度、2000年度ともに2%増、輸出は99年度が2%減、2000年度は1%増を見込む。

分野別では、AV(音響・映像)、電化、住設など民生分野が99年度に3%減、2000年度に2%減と低調が続く。通信、コンピューター、自動車用AVなど産業分野は99年度が2%減、2000年度が1%増、半導体、液晶、2次電池など部品分野は99年度が6%増、2000年度が5%増とみる。

個別商品では、DVD(デジタルビデオディスク)プレーヤーの世界需要は99年(暦年)に596万台、2000年が1010万台、パソコンは99年が1億1300万台、2000年が1億3300万台、移動体電話は99年が2億300万台、2000年が2億2100万台と予想。移動体電話については、2000年の需要が4億台を突破すると観測もあり、松下電産でも固めの予測としている。

稼働率が93.6%に向上 99年第4四半期 世界半導体生産

東京2月23日(ブルームバーグ): 主要半導体メーカーで構成する世界半導体キャパシティ統計(SICAS、事務局オランダ)は23日、世界の半導体工場の稼働率、生産能力を発表した。

99年第4四半期(10-12月期)の稼働率は93.6%と第3四半期(7-9月期)より2.8ポイント上昇した。稼働率が上昇するのは99年の第2四半期以降、3期連続となる。

週当たりの生産能力(6インチ径ウエハー換算)は、MOSIC(金属酸化膜半導体集積回路)が158万5200枚で、稼働率は第3四半期比2.6ポイント上昇して94.3%に改善した。最先端の8インチ径の生産能力は51万7100枚で、第3四半期に比べて7.8%増えた。

iモードは99年2月のサービス開始以来、400万加入を越え、「年内には1000万加入を越える」(榎啓一ドコモゲートウェイビジネス部長)見通し。

これまで、端末はiモードを搭載している機種としていない機種の2通り併存していたが、夏に発売する新機

種から統合する。

さらに、立川社長は、秋からネットワーク言語「Java(ジャバ)」を利用したゲームソフトの配信を始めるほか、2001年春からサービスを始める次世代携帯電話についてもiモードを標準搭載し、映像や音楽配信サービスを手掛ける方針を明らかにした。

ノートは台湾移管へ

デスクトップ向け増産 松下の2000年度液晶事業

東京(ブルームバーグ): 松下電器産業は2000年度に、ノートパソコン向け液晶は台湾メーカーに移管を進め、国内ではデスクトップパソコン向けが中心の15型以上の大型品を本格的に増産する方針だ。

同社は液晶生産額を99年度見込みの1100億円から2000年度は1500億円に引き上げると発表している。液晶関連の設備投資額も99年度の340億円から2000年度は500億円に引き上げる計画。

2000年8月に新工場(石川県能美郡川北町)が稼働するため、同社の液晶生産能力は、99年度末見込みの月産28万枚(10型換算)から2000年度末には37万枚まで増える見通しだ。

現在は石川工場(石川県能美郡川北町)でノートパソコン向けの13.3型や14.1型、魚津工場(富山県魚津市)で15型を生産している。13.3-14.1型の国内生産は継続するものの、今後は提携している台湾のユニパック(聯友光電)に徐々に生産を移管したい考えだ。

同社液晶事業部ではデスクトップパソコン用液晶ディスプレイの市場が世界全体で99年度の510万台から2000年度には760万台に伸びると試算。このため15型、19型を

液晶生産量 2割増産へ

東京(ブルームバーグ): 日立製作所は2000年度(2000年4月-2001年3月期)の液晶生産数量を前年度比2割増産する。同社ディスプレイグループの丸山紘一常務が明らかにした。ただ、価格下落により金額では横ばいの1500億円程度にとどまるとみている。同部門の営業利益も99年度は200億円強を見込むが、最大で半減する可能性があるとしている。

液晶市場は現在、需給がひっ迫しているが、台湾メーカーの本格的な増産などで2000年度は主力のTFT(薄膜トランジスタ)方式液晶が5%の供給過剰となり、価格が下落するとみている。値下げは液晶需要の拡



3月に ゲーム機発表か

マイクロソフト ソニーに対抗

レッドモンド(米ワシントン州)2月22日(ブルームバーグ): アナリストらによると、パソコンサフト最大手、マイクロソフトのビル・ゲイツ会長は3月10日のゲーム開発者年次会議の開会スピーチで、ソニーに対抗し、家庭用ゲーム機を発表する可能性がある。

マイクロソフトは過去数カ月、ソニーの「プレイステーション2」に対抗するため、「X-Box」の開発に取り組むとともに、ゲームソフト開発者らと同計画について協議を進めてきた。

プレイステーション2は、ゲイツ会長のスピーチの約1週間前に日本で発売される予定。

マイクロソフトがゲーム機市場に参入するのは、新型ゲーム機はインターネットを利用してプレイできるため、パソコンのユーザーを取り込める可能性があるため。

パソコンのユーザーは同社の売上高の多くを占めている。ゲーム機投入の発表でソニーから関心を奪い、ゲームソフト開発者にマイクロソフトのゲーム機向けのソフト開発を促すことができる。

ジェラード・クラウアー・マティソン社のゲームソフト・アナリスト、ウィリアムズ氏は「(マイクロソフトのゲーム機投入は)極めて有望だとみている」と述べた。

「あらゆるネット機器向けに ソフト開発」マザーズ上場のメッツ社長

東京2月21日(ブルームバーグ): 18日に東京証券取引所のマザーズ市場に株式公開したコンピューターソフトの開発・販売・広告代理業、メッツの永田典久社長は、ブルームバーグ・フォーラムで、今後はゲーム機や携帯電話、デジタル放送対応テレビなどパソコン以外のインターネット接続機器向けに事業を拡大、現在は100万人の同社製品利用者を1000万人まで拡大したいと語った。

これまでは自社開発のソフトを販売してきたが、今後は提携やM&A(企業の合併・買収)を積極的に進め、ソフト開発を事業の核に据えつつも、サーバーのレンタル・広告事業などサービスの多角化を進める。

同社の設立は1988年。グラフィックス関連のソフトに特化し、デジタル電子スチルカメラやスキャナー用の画像編集ソフト、毛筆風の宛名印字ソフト

「筆自慢」などを販売している。99年3月期の売上高は前期比24%減の12億円、経常利益は同42%増の2億9000万円、当期利益は同53%増の1億4000万円だった。開発の効率化で競合する製品よりも低価格で投入している。

これまでは米マイクロソフトのパソコン用基本ソフト(OS)「ウィンドウズ」に対応した製品のみを開発してきた。しかし、2001年には不特定のOSで動作するネットワーク言語「Java(ジャバ)」を採用し、無償配布のOS「Linux(リナックス)」や「マックOS」上だけでなく、ソニー・コンピュータエンタテインメントの次期ゲーム機「プレイステーション2」や携帯電話でネットを活用できるソフトを製品化する。デジタル放送が普及するとテレビ番組の画像を家庭で編集できるようになるため、パソコンがなくてもテレ

ビ画像が編集できるソフトの開発を検討している。

2001年後半にはインターネットを利用したソフトのダウンロードによる販売も計画している。この他に、パソコンにソフトを搭載しなくても同社のサーバーにインターネットでアクセスすることで、各種ソフトを利用できるサービスを開始する。パソコンだけでなくゲーム機などさまざまなネット接続機器に対応するという。

株式公開による調達資金のうち1億5000万円はサーバーの購入に充てる。NTTデータが運営するオンライン決済サービス「CAFIS」システムやインターネット電話のシステム構築にも投資する予定。メッツは18日に上場、買い気配のまま終了し、21日に2200万円と公募価格700万円に対して3.1倍で売買取成した。

I ネット電話に進出 KDD、CATV 使う

東京(ブルームバーグ): KDDはケーブルテレビ(CATV)を使ったインターネット電話を2001年4月から本格的に始める。これに合わせ、2000年4月から通信機器メーカーの日本シスコシステムズと組んで実証実験を開始する。KDDは市内通信網の整備に取り組んでおり、CATVも重要な市内通信インフラとして取り込む意欲を示した格好だ。

実証実験は4月1日から開始。CATV会社200社、合計2万人の視聴者に参加を呼びかける。インターネット電話は、本来、データを伝送するインターネット網に音声もデータ化して流し、電話と同様に音声通信ができるというもの。既存の電話に比べ低コストで通信網を構築できることから、「格安電話」としてすでにサービスが実用化されている。KDDも子会社を通じてインターネット電話サービスを始めている。

KDDはNTTへの接続料金削減の一環としてほかに、無線市内通信網や非対称デジタル加入回線(ADSL)など独自の市内通信網の整備を進めている。

【米経済コラム】

P&Gが医薬品業界をあきらめないこれだけの理由

米日用品最大手プロクター・アンド・ギャンブル(P&G)が米医薬品大手のワーナー・ランバート、アメリカン・ホーム・プロダクツ(AHP)との交渉を取りやめたからといって、同社が医薬品会社の買収から身を引いたとは思わない方がいい。

P&Gが時価総額の合計が1400億ドルに上る2社を買収する計画を取りやめたのは、気が変わったからだ。戦略が変わったわけではない。

先週買収交渉が表面化して以来、P&Gの株価は19%も下げた。株価が下落しなければ、同社は2社の買収を追求していたかもしれない。

株価の下落ぶりからも分かるように、医薬品と同社の既存事業はあまりにもかけ離れているとの見方が広がっていた。だが、最高財務責任者(CFO)のデーリー氏はブルームバーグ・ニュースとのインタビューで、医薬品産業は「当社が戦略的に将来進み得る道と合致するビジネスだ」と強調。「当社は大型買収を恐れていない」が、「株主にとって完全に納得のゆく」ものであることが前提だと述べた。

こう考えると、P&Gが近いうちに医薬品会社の買収に再挑戦すると信じる理由はいくつかある。

ランバートやAHPなどの医薬品会社には、P&Gよりも高い成長力と利益率がある。

売上高の伸びを比較してみよう。1994-98年の間にランバートが年平均12%、AHPが同10%の伸びを記録しているのに対し、P&Gは直近の99年度(99年6月期末)までの5年間の平均が5%にも満たない。同社のヤーガー会長はこれを8%に押し上げたい意向だ。

次は粗利益をみてみよう。98年の医薬品会社の売上高に占める粗利益の割合はおおよそ75%と、その3年前の65%から上昇している。これに対しP&Gは99年度の44%が最高だ。

P&Gは研究開発を重視する姿勢を強めている。研究開発は、既存薬の特許切れによる穴を埋めるために絶えず新薬開発を迫られる医薬品会社にとっ

ては生命線だ。

P&Gは年間17億ドルを新製品の開発に投じている。金額自体はAHPとほぼ同水準、ランバートの2倍だが、売上高に占める割合は4.5%と12%を超えるAHPや8.6%のランバートには及ばない。

ヤーガー会長は新製品の開発と投入のスピードを速めようとしている。昨年6月には全従業員の13%に相当する1万5000人の削減と一部工場の閉鎖で年間9億ドルを浮かせ、新製品開発に充てると表明した。

新薬のマーケティング手法は日用品のそれに似てきた。医薬品メーカーが消費者に直接アピールする販促活動を行う例が増えているのだ。

ファイザーの性能不全治療薬「バイアグラ」が世に知られるようになったのは、ドール元共和党上院院内総務を起用した広告の成果だ。

医薬品会社がP&Gの下で販促活動を行うようになれば、広告代理店に対する立場は強くなるかもしれない。P&Gは99年度の広告費用が35億ドルに達する世界有数の広告主だ。

今回はそれほど驚きはないだろう。P&Gがランバートの買収合戦に加わったり、AHPの買収を狙ったりはしないとされていたのは、これまで数百億ドル規模の買収に乗り出したことがなかったからだ。

だからこそ、同社がランバートとの交渉に応じただけでなく、AHPの買収まで検討したことが、人々にちょっとしたショックを与えたのだ。交渉が初めて報じられる前日には116 15/16ドルだった同社の株価は、交渉中止前の24日には94 13/16まで下げていた。

ランバートとAHPを合わせた株式時価総額は1400億ドルと企業の合併・買収(M&A)史上3位、通信業界を除けば最高の金額だ。

P&Gがこれほど巨額の買収を検討したことは、医薬品業界への本格進出に対する同社の意欲の表れといえる。今回の買収交渉が最初で最後、とはならないだろう。

(デービッド・ウィルソン
=ブルームバーグ)

軽作業請負業が絶好調

グッドウィル・グループ9割増益 介護事業展開に弾み

東京2月21日(ブルームバーグ):軽作業請負事業のグッドウィル・グループが21日発表した99年12月中間期の当期利益は前年同期比90%増の2億9000万円だった。事業の柱である軽作業請負事業の売り上げが大幅に伸びたことに加えて、有価証券評価益も貢献した。

売上高は前年同期比56%増の54億円。軽作業請負は同57%増、建設・内装現場の請負も同28%増とともに好調だった。支払利息などで営業外費用が膨らんだが、売り上げ増で補い、経常利益は同74%増の5億5000万円と伸びた。

2000年6月通期の業績は、売上高、経常利益ともに前期比46%増、当期利益は69%増を予想している。

同社は2000年6月通期の連結業績予想を上方修正した。売上高が従来予想を45%上回る282億円になる。単体での軽作業請負が引き続き好調であることに加え、情報通信関連の管理業務などを手掛ける子会社のグッドウィル・コミュニケーションが伸びる。さらに、新しく連結対象として美容健康事業の「クティーク」が加わることで、売上高を押し上げる。

ただ、介護事業への投資などを

うとして経常利益は従来予想に比べ13%の増加にとどまる見込み。

グッドウィルの99年12月中間期の決算は以下の通り

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	1株利益
当期上半期実績	5,474	624	554	296	3,656.06
前期上半期実績	3,502	369	318	156	3,895.27
当期上/前期上	56.3%	69.1%	74.2%	90.0%	-6.1%
前回予想	5,461		547	296	
上半実績/予想	0.2%		1.3%	0.0%	
東洋経済予想	9,000	400	400	250	5.30
上半実績/予想	-39.2%	56.0%	38.5%	18.4%	68882.3%
当期予想	11,200		1,165	601	6,433.73
前期実績	7,648	837	796	355	5,408.96
当期予/前期	46.4%		46.4%	69.4%	18.9%
前回予想	11,200		1,165	601	6,917.98
当期予/前回予	0.0%		0.0%	0.0%	-7.00%
中間期配当	.00				
前中間期配当	.00				
通期配当予想	1,000.00				
前期配当	30,000.00				

要介護者などに 緊急通報サービス ニチイ学館と綜警が業務提携

東京2月18日(ブルームバーグ):医療事務受託サービス大手のニチイ学館と警備サービス2位の綜警が業務提携すると発表した。介護サービスの一環の充実を図りたいニチイ学館と、ホームセキュリティ事業の拡大を目指す綜警の思惑が一致した。

総警では「セキュリティ機器は一人暮らしの老人や、高齢者世帯などで高い需要がある。通常レンタル料は月4500円だが、ニチ

イ学館からの紹介の場合3000円にディスカウントする。年間で1万件以上に貸し出していききたい」と佐藤幸二(広報担当)と話している。

ニチイ学館と綜警が提供する緊急通報サービスでは、利用者の容体が急変した時に総警のセキュリティ機器を使って緊急通報すると、総警の機動隊員が出動する。一方、ニチイは、ホームヘルパーなど在宅介護サービス提供者を通じて、総警のホームセキュリティ機

器の設置を提案する。

ニチイ学館は、4月から導入される公的介護保険制度をにらみ、99年11月以降、提携戦略を強化してきた。日本生命保険とは、介護、医療、ファイナンシャルプランニングなど生活支援分野で業務提携。住宅機器大手のTOTOとは要介護者のための住宅改修事業を、また吉本興業とは娯楽興行などによる「心のケア」で、それぞれ提携する。

ニチイ学館が18日に開催した「ヘルスケア事業説明会」では、同社の寺田孝一社長が2月中にも配食サービス業大手との業務提携を発表できる段階にあるほか、調剤薬局(非上場)との業務提携も近く発表する考えを明らかにした。

ローカルな視点から
グローバルな視野を

自宅へ、オフィスへ
直接配達

◆お申し込みは簡単です◆

FAXで

この用紙を切り取り、送信してください。

075-315-8935

フリーダイヤルで

受付時間:11時~21時

0120-385-036

『週刊京都経済』購読申込書

お申込日 月 日

株式会社京都経済新聞社 行

下記のとおり『週刊京都経済』を 月 日より 部購読します。

お支払い方法 / ①月極 定価1,900円(税別)

②年間契約 定価21,000円(税別)

■お名前・会社名 _____

■(部署名・担当者名) _____

■ご住所 _____

■電話 _____ ■FAX _____

ひらめきの泉

Knowledge Base

■貿易部会 講演会

《テーマ》国際観光都市の活性化
 《主催者》京都商工会議所
 《主な内容》内外から多くの観光客を集めている韓国済州島の事例をもとに、集客のためのアイデア、これからの経営感覚、企画開発等について具体的な話、秘訣を聞くことができる。
 《講師》日本サムスン株式会社 日本所長 申洪激氏
 《日時》3月13日午後4時から
 《場所》京都商工会議所 教室2階で
 《問い合わせ》電話 075-212-6451(商工振興部国際室係:担当真下、安達) まで

■いよいよ始まるデジタル放送

《テーマ》進化するテレビとのつきあい方
 《主催者》京都商工会議所
 《主な内容》CS(通信衛星)や、今年12月のBS(放送衛星)などデジタル化が進んでいる。そこで、放送のデジタル化のスケジュール、そのメリット、見る方法、新しく誕生する放送サービスとしての「データ放送」の可能性等を含め、セミナーを開催する。
 《講師》NHK 京都放送局営業部受信技術副部長 今井和人氏
 《日時》3月10日午後2時から
 《場所》京都市北文化会館・第1会議室
 《問い合わせ》電話 075-701-0349(京都商工会議所 洛北支部まで)

■定例会員講演会

《テーマ》日本人を幸せにする企業経営とは
 《主催者》京都商工会議所
 《主な内容》資本金100万、社員7人で日本初のパッケージソフトウェア販売会社を興し、現在のアシストを築きあげたトッテン氏の講演会。「日本人を幸せにする企業経営」について、単なる日米比較にとどまらず、経営観について具体的な話をする。
 《講師》株式会社アシスト代表取締役ビル・トッテン氏
 《日時》3月17日午後2時から3時30分まで
 《場所》ホテル日航プリンセス京都ローズの間(3階)
 《問い合わせ》電話 075-212-6440(担当:人材育成課 稲垣)か http://www.kyo.or.jp/kyoto まで

ドイツ発

文化芸術報道

Ein Brief aus Deutschland

(11)

文化政策は「文化制作者」にドイツの公務員には顔がある

地方分権の強いドイツにあっては、文化行政についても同様の傾向がある。そのため、規模の大小にかかわらず各自治体で優れた文化イベントを毎年行なっている。自前の劇団やオーケストラ、ダンスカンパニーを持つところも多い。ここで見逃せないのが、文化政策担当の質だ。高い専門性と実行力によって地方文化が支えられている。文化政策は「文化制作者」によって行なわれている様子が浮かぶ。

ドイツ南部の地方都市、エアランゲン市は人口約10万人。京都市でいえば中京区程度の人口規模だ。この小さな街で、行政主導の国際的な文化イベントが定期的に行なわれている。代表的なものに、コミックの見本市を中心にした「コミックサロン」、人形を使った演劇やパフォーマンスが上演される「フィギュアフェスティバル」。さらに「詩人フェスティバル」という文学の催し物が行なわれる。いずれも年中行事として定着しており、しかも市の「文化の顔」と化している。

例えば、「コミックサロン」にいたっては、市の経済効果という点でも無視できない行事になっている。独語圏ではコミックのイベントがほとんどないため、マニアや関連の出版社にとってエアランゲンは有名な街になった。98年には4日間で2万5,000人が

訪れている。ホテルが満室状態になるほか、レストランや小売店の売上も伸びるといった具合だ。

ところで、アートイベントの類で重要になってくるのが「制作」だ。作品と作品享受者を結びつける「場づくり」が仕事である。制作者には高い専門性と享受者の視線が求められる。そこから良好な「場」をつくるのが可能になる。

制作者として「文化役人」をみると独国では専門性が高く、文化に造詣の深い人材が多い。また、スペシャリストよりもジェネラリストを求める傾向が強く、日本のように頻繁に人事異動が行なわれることがない。これは長期的、かつ継続的計画を立てやすい。

例えば、同市における一連の文化行事を手掛けているのがカール・マンフレッド・フィッシャーさん。文化部



昨年5月に行なわれた「フィギュアフェスティバル」。街中にその雰囲気は充満する。

画課の責任者だ。「コミックサロン」は84年、「フィギュアフェスティバル」は79年から。すべて同氏のリーダーシップにより企画運営されている。事実上のプランナーだ。

同市文化部長のヴォルフペーター・シュネッツさんは、約30年にわたりエアランゲンの文化政策の枠組みを作ってきた。しかもプライベートでは文学作家という顔を持つ。エアランゲン市と隣接するフルト市文化課長のレナテ・ディックスさんは、劇場のマネジメントなどを専門にする学部を卒業している。さらに劇場運営の実務経験者でもある。

もちろん、独国の人事制度にも問題はあろうとする組織の硬直化ということに陥りやすいからだ。昨今、公営文化施設の経営に腐心しているところが

多いが、組織的な問題がそのひとつの理由になっている。

それでもドイツの公務員は、自分の専門に対する誇りや職業意識は大変強い。長年にわたりフルト市の文化部長だったゲルド・フライッシュマンさんが昨年未だに亡くなった。遺言は「私に献花する必要はない。そのお金を文化のために寄付してほしい」。日本の文化担当の公務員にこんな遺言が残せるだろうか。

高松平蔵(たかまつへいそう)

ドイツ・エアランゲン市在住。企業、市民、行政の関わりの中から社会の中のありようを報道している。



ベストセラー

2月7日~2月13日 (アバンティ書店調べ)

人文書

	書名	著者
1	経済のニュースが面白いほどわかる本	細野真宏
2	インターネットミニ株取引から始めて株で	仁科剛平
3	朝日キーワード2000	
4	京セラ悪の経営術	瀧本忠夫
5	株はこうして買いなさい	
6	浪費なき成長	内橋克人
7	ナスダックの脅威	水野隆徳
8	パーミッション・マーケティング	セス・ゴーディン
9	データパル2000	
10	全図解インターネットビジネス儲けのヒソ	今井 仁

ビジネス書

	書名	著者
1	新・人間革命⑦	池田大作
2	東大で上野千鶴子にケンカを学ぶ	遥 洋子
3	日本の敗因	小室直樹
4	手にとるように哲学がわかる本	甲田 列
5	可能なるコミュニズム	柄谷行人
6	選挙しかない政治家選挙もしない国民	新藤宗幸
7	私たちはどのような時代に生きているのか	返見庸・高橋哲哉
8	天皇家のふるさと日向をゆく	梅原 猛
9	図説国際情勢早わかり2000	橋本光平
10	グリコ・森永事件	宮崎学・大谷昭広

週刊京都経済・紙面連動企画

そう び (サ) (ロ) (ン) 奏 美 茶 論

～ライフスタイル革命を語る会～

第4回のテーマは、「逆境を越える」。前半は、洋菓子会社社長の辻井さんをお迎えしてバブル景気崩壊後の逆境を如何に乗り越えられたかの経験談を語っていただきます。後半では、どなたの人生にもある逆境や失敗というものを、どのように見て、行動するかを、語り合います。皆様の御参加、お待ちしております。(ラ・プリマベラ 代表 村林 成)

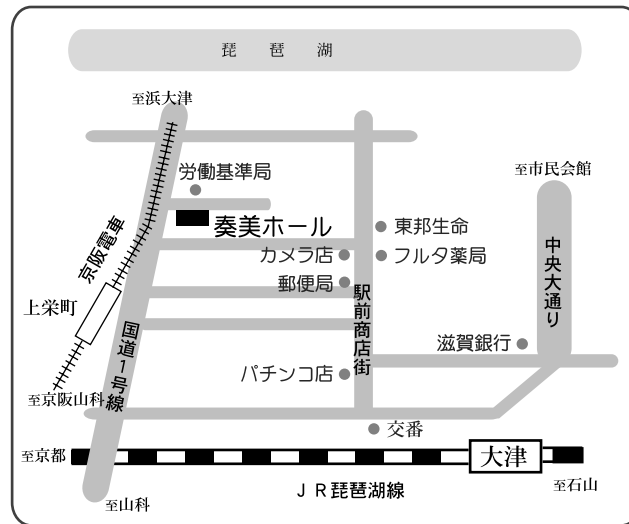
第4回: 2000年3月11日(土) 14時~17時 於: 奏美ホール(大津)

テーマ「逆境を越える」 参加費: 無料 定員: 80人

申込/問合せ: 奏美ホール TEL: 077-524-2334 FAX: 077-526-0740

Eメール soubi@prmv.otsu.shiga.jp

主催: 京都経済新聞社/奏美ホール/パルミラ・ネットワーク・ラボラトリィ/ラ・プリマベラ



会場地図

JR大津駅より徒歩5分、京阪上栄町より徒歩1分(駐車場はございません)